



2025 年 6 月 16 日

—仕事と介護の両立支援サービス—

『介護コンシェルジュ』を

Astemo 阪神株式会社に提供開始

全国のケアマネジャー10万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」(<https://www.caremanagement.jp/>)、全国にリハビリ型デイサービス「レコードブック」(<https://www.recordbook.jp/>)を展開するなど、健康寿命の延伸に向け、様々なヘルスケアサービスを運営する株式会社インターネットインフィニティー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：別宮 圭一）は、Astemo 阪神株式会社（本社：兵庫県三田市、代表取締役社長：深津 克明）に対し、「仕事と介護の両立」を支援する企業様向けの福利厚生サービス『わかるかいご Biz』のサービスの一つである『介護コンシェルジュ』の提供を開始いたしました。

■ 導入に至った背景

Astemo 阪神株式会社では、「仕事と介護の両立支援」を重要な経営課題の一つと位置づけ、従来から体制・施策の強化拡充を進めています。今回、会社制度や施策の状況を踏まえて検討いただいた結果、「従業員一人ひとりに寄り添った支援の強化」という観点で、専門家により従業員の介護に関する知識や経験不足を補い、悩みを抱える従業員の目線に立った相談体制を構築し、その実現をサポートすることのできる『介護コンシェルジュ』を2025年6月1日からご導入いただきました。

■ 『わかるかいごBiz』とは？

介護に関する負担や不安を抱える従業員様のサポートとして、

「実態把握調査」（自社の仕事と介護に関する実態を把握し、必要な支援施策を検討）

「介護コンシェルジュ」（電話・メールでの介護相談、ケアマネジャー・介護施設のご紹介、等）

「介護セミナー」（仕事と介護の両立支援対策、基礎知識、予防、等）

「介護情報ウェブサイト」（全国の介護事業所検索、実技動画、等）

など、一気通貫に課題解決までご支援するサービスです。

<https://wakarukaigo.jp/cm-content/introduction/>

仕事と介護の両立支援サービス



■ 求められる「仕事と介護の両立支援」

少子高齢化が進む中、家族の介護に直面し、仕事との両立に苦しむ人が増え続けています。国の調査によれば、介護を理由に離職する人は、年間10万人を超えました。中でも離職が多いのは、組織の中核を担う年齢層の人たち。もはや介

護と仕事の両立は誰にとっても、どの企業にとっても他人事ではない時代になったといえます。

当社はAstemo阪神株式会社に、相談員による介護相談窓口や、状況に応じて必要な情報を収集することができる、介護情報WEBサイトを設け、個別の相談者のニーズに合わせスピード感を持って具体的な課題解決に結びつける体制を提供致します。

■■■ニュースリリース及びサービスに関するお問合せ先■■■

株式会社インターネットイニティー Web ソリューション部 わかるかいご Biz 事務局

TEL:03-6897-4773 FAX:03-6897-4771 MAIL: support@wakarukaigo.jp

■■■その他 IR に関するお問合せ先■■■

株式会社インターネットイニティー IR 担当

TEL:03-6897-4777 MAIL:ir@iif.jp